



内外海

公民館だより

【発行】
内外海公民館
小浜市阿納尻 43-10-1
TEL&FAX 53-2724
平成28年12月25日

【HPアドレス】 http://www.city.obama.fukui.jp/~edu/seikatu/utitomi_k/index.htm

平成28年度 たまり場サロン

11月15日(火) 田烏区対象



11月25日(金) 阿納、犬熊、志積、矢代区対象



12月9日(金) 堅海、泊区対象



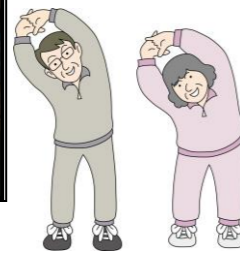
12月5日(月) 甲ヶ崎区対象



11月28日(月) 阿納尻、若狭、仏谷区対象



今年度のたまり場サロンは、若狭ハイツ講師(お馴染みの早川講師と松葉講師)に加え、ハンドベル演奏グループ「木りかぶ」の皆さんをお迎えして行われました。午前中は、保健師さんによる血圧測定の後、地域で支えあい、助け合うことの大切さについて野村公民館長よりお話があり、若狭ハイツの二人の講師による認知症予防の為のお口の体操などをご指導頂きました。お昼は食事をしながら、しばし参加者の皆さんで歓談、交流を深めた後、ハンドベル演奏を楽しみ、演奏に合わせて童謡などを歌って楽しく過ごしました。



11月17日(木) 宇久、加尾、西小川区対象



2連覇達成!
十一月二十七日(日)、小浜二中体育館において小浜市地区対抗バレーボール大会が行われました。昨年度優勝の内外海地区は予選リーグから1セットも落とすことなく勝ち進みましたが、これは決勝の相手となった今富地区も同じ。シーソーゲームが続いて、初めての第3セットにもつれ込む大熱戦となりました。しかし、最後の最後で押し切った内外海地区が見事に連覇を成し遂げました。選手の皆さん、おめでとございます!そして、お疲れ様でした。

ソフトバレーボール

バスケットボール大会

十二月四日(日)内外海小体育館において、内外海地区ソフトバレーボール大会およびバスケットボール大会が行われました。午前9時からのソフトバレーボール大会では5つの支部からの7チームに体協役員チームを加えた計8チームで争われ、今年は甲ヶ崎Bチームが制しました。また午後1時からのバスケットボール大会は5支部と体協チームの6チームで争われ、甲ヶ崎チームが優勝して二冠を達成しました。結果は次の通りです。



〈ソフトバレーボール大会〉
優勝 … 甲ヶ崎B
準優勝 … 阿納尻・若狭・宇久・加尾・西小川
〈バスケットボール大会〉
優勝 … 甲ヶ崎
準優勝 … 田烏
バスケットボールアトラクション競技 … 堅海・泊・仏谷

若狭の散歩道

『象が行く』その2

若狭小浜に着いた黒象が、京に運ばれたのは、応永十五年(二四〇八)のことです。京までの道がどうのびていたのか。そして、どの道を通ったのか。謎です。
明和四年(一七六七)、小浜の町民学者津田一助が、「稚狭孝」全十巻を著しました。その五巻の中に「小浜より京にゆくに、丹波八原通に周山をへて長坂より鷹峰に出る道あり。其次八原へ出ずして渋谷より弓削・山国に出て行道あり。又遠敷より根来・久田・鞍馬へ出るもあり。此三路の中にも色々わかるゝ道あり。朽木道、湖畔の道、すへて五つの道あり」の文章が見られます。最短コースを行くのが当時の常識だったようで、京を限定して書いてあるものと思われれます。現に、熊川を経て、朽木に入る道があったのですから。
三路のうちはじめの二路は、名田庄村の久坂から堂本に入り、榎谷を抜けていく道です。今考えると、ずいぶん遠回りのように思いますが、当時の道としては、そうでもなかったでしょう。しかし、象が歩いたのは、三つめの道だったと思われる

資料提供者 井上耕養庵

民生委員の任期満了

平成二十八年十一月末をもって任期満了となり、地区内の民生委員さんが一部交代となりました。

- 藤田 美和枝(甲ヶ崎)再任
- (甲ヶ崎区担当)
- 植村 敏秀(若狭)新任
- (阿納尻区、若狭区、仏谷区担当)
- 品川 憲治(泊)再任
- (堅海区、泊区担当・地区総務)
- 新谷 正成(宇久)新任
- (加尾区、西小川区、宇久区担当)
- 植本 富士男(犬熊)新任
- (阿納区、犬熊区、志積区、矢代区担当)
- 山下 睦夫(田烏)新任
- (田烏区担当)

〈敬称略〉

【休館日のお知らせ】

- 年末12月26日(月)〜
- 年始1月3日(火)
- (12月27日(火)〜28日(水)臨時休館の為)
- 1月9日(月・成人の日)
- 10日(火・成人の日の振り替え)
- 15日(日・家庭の日)
- 16日(月)
- 23日(月)
- 30日(月)

ふるさと祭の「交通事故遺児支援募金」は総額一二、七二四円でした。有難うございました。



象の駅・鍋まつり

昨年度・二月末に「牡蠣まつり」を実施した象の駅。

今年度は十二月十一日(日)に「鍋まつり」を実施しました。内外海らしさ・・・ということ、外のテントの鍋はフグ、タイ、カニの3種類。他には地区産米のおむすび、地区産の野菜の販売など、当日はおよそ二二〇〇人の方々が訪れました。(遠く京都や滋賀からも)

旧阿納尻小学校を利用して、中の教室ではおもちゃの病院、工作教室、絵本の読み聞かせ、ドールハウス展示、金魚すくいにお絵かき水族館と体験コーナーも設けられ、家族連れにも楽しんでもらえる内容の工夫がされました。また休憩・食事ゾーンでは外のテントで購入したものをゆっくり味わって貰える様にイスやテーブルを設置して色とりどりのテーブルクロスでもおとなし。地区外のカフェや和・洋菓子店なども出店・協力頂いてにぎわいました。

次回は二月二十六日(日)に「牡蠣まつり」を予定しています。

鍋の材料を切り分けます (タイの骨は硬いので男性の出番！)



趣味を生かして皮製品などの販売



総勢14名で400個のおむすび作り



児童作成のステンドグラスの前では雑貨販売



お絵かき水族館：魚の絵を描いてみよう



家族で楽しむ読み聞かせ



ミニライブ



地区民の語らいの場としても・・・



おもちゃの病院の頼もしい先生たち



↑ 食事は立っても、座っても、ご自由に ↓

鍋を求めて人の波・・・



寒空の中、駐車場案内も大変です



まちづくり協議会のメンバーを中心に結成された「象の駅実行委員会」が何度も協議を重ね、前日・当日は多くの地区民の方々の協力を得て実施されるこの事業は、内外海地区の活性化に役立てれば・・・との熱い思いが込められています。

今回参加できなかった方々も興味がおありの方は、次回、一緒に参加してみませんか？

普段接する機会のない方との新しい出会いもあり、人とのつながりの楽しさを見出して頂けるのではないのでしょうか。